

るがこれと喰道のはせぬか。

答、鈴木悦次郎、われ（）は他団体員或は層の加入を拒否するものではないが、そのへげモニーが問題になつてくる。

向、（）がモニーに拘泥すると消亡組合運動は狭められることにならぬか。

答、日消聯の起死承性は政治的なるものであつて全労員がその中に入る事によつて非常な迷惑を蒙つたこともあり、それを心配して全労独自の消費組合運動を押し進めることにした

意、天満芳太郎、二、で問題となるのはその実行の基ソ工作の具体案をつくることであると思ふ。

意、福島玄、社大党のそれと協同すると云ふことでよいではないか、当面購買部、消亡組合の運動に力を注ぎ、協同組合運動に対する調査、研究、並に方針の樹立等は新中央を以て会に任してはどうか。

前掲大議を可決す。

団体協約に關する決議 **（本部提議）**

才四回大会は無産階級中への反動諸勢力の侵入を防止し、労働者の生活を防衛せんがため、階級的立場より割出されたる団体協約締結の要求を凡ゆる場合に於て擡起すべきことを決議す。

向、鈴木悦次郎、団体協約は労資協調主義であると考えられてゐるから意見を固さたい。

意、伊藤伸太郎、団体協約をしない組合は左翼だと言ふことは困難だ。左翼でもその必要を認めてゐる。

(4) 意、日本では今日まで右翼にてなされておたために右翼政策だと考へられると言つただけだ。

意、福島玄、資本家は階級的、大衆的組合としての全労と意見を結ぶかが問題であり、先づこれを考へねばならぬ。協約のためには締結でなければならぬ。

意、磯、五三、労働問題は勿論だが常にこの問題を擡げても、その中に戦ふかどうかの眼を

決めておく必要がある。又参考のために一言付け加へるがこれはコミンタールの定義だと

記憶するが左翼の団体協約の方針はその期間が短くし、右翼のそれは永いと云ふ、大体に於てそれだけの相違ははたと言つてゐる。

意、団体協約をとるためストライキに精力をこられることは考へるものだ。 福島玄、

意、鈴木悦次郎、組織問題を慎重に考へるものはこの運動に反対するものはないと思ふが

殊に組織率の低い日本に於ては充分に考慮せねばならぬ。団体協約を締結しても意識の

高揚は充分にはかれると言ふ確信は持つてゐる。

意、栗川忠雄、最近の工業クラス、全産聯の方針は労働者自身の組合となれば、總同盟の如きものも団体協約を拒否してゐる。

二のとき労働組合は団体協約をむすんで組織の格闘と本組織の力クタクに向つて進まねばならぬ。

前掲大議を作成可決す。

労働部、大西リン平、從木の事、局の活動にカンがみその組織を改めたらどうか。

大阪聯合会にも一度相談することに決定。

以上